

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	1191	山田診療所管理運営事業	会計	03	国保特別会計
基本施策	1	10万市民の健康を維持する	款	01	総務費
			項	01	施設管理費
			目	01	一般管理費
担当部課名	大山田支所 健康福祉課		細目	101	一般管理費
作成者氏名	川合文秀	連絡先	細々目	01	一般管理費
		47-1151			

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	地域住民	住み慣れた地域で安心して医療を受けられる(療養できる)
本年度事業内容	1 庶務(文書管理・会計事務・職員管理・委託契約等) 2 各種保険請求及び証明事務 3 服薬説明・金銭授受 4 施設管理	
	運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先:)
市内の類似施設	阿波診療所・あずま診療所等各医療機関	
		根拠法令・要綱等

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.7	0.7	0.7
	人件費合計(A)	5,040	5,040	5,040
②支出内訳(千円)	事業費(B)	11,696	14,583	14,583
	委託料	4,494	4,645	5,628
	借上料	1,411	1,421	1,421
	賃金	2,348	3,431	2,448
	その他	3,443	5,086	5,086
合計(A+B)		16,736	19,623	19,623
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	受益者負担			
	その他特財			
一般財源		16,736	19,623	19,623
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
利用者延べ人数	人	8,931	9,500	10,000			
開館日数	日	243	243	243			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
利用者延べ人数	地域住民の初期診療を積極的に行ない、早期の治療により病状の早期回復を目的とするため、利用者数(患者数)を大幅に増やすことなく指標の目的地を設定。	人	8931	9500	10000
			目標 ()		
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

永年、地元で開業されていた医師が亡くなったため地域医療を充実させるため平成5年4月に山田診療所を開設。当初は年間利用者数が13,000人～15,000人ありましたが、平成14年1月に医師が交替し利用者数が減少しました。その後徐々に利用者数が増えてきましたが、平成17年5月に医師が急病にて1ヶ月半休んだため(この間、阿波診療所の田中医師の診察で週2日午後のみ、診療を行ないました。)利用者数が再び減少してしまいました。平成18年度は、以前からの利用者や新規の利用者が徐々に増えてきており、今後は利用者の待ち時間を少しでも短くし、充実した診療ができるよう看護師等の増員を切望します。

評価	必要性	4	地域医療を充実させるため、継続管理が必要である	総合評価
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	4		
				A